

白石市立白石南小学校 白石市立白石南中学校

(小中一貫校)

通称：白石きぼう学園

「今のあなたを認め、受け入れる学校」

あるがままのあなたを受け入れて、一人一人に応じたケアを行い、
個人のペースを大切にしたい学びの場です。

「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」（教育機会確保法）の施行後に設置される**全国初**の市立小中一貫の不登校特例校です！



コンセプト

白石きぼう学園は「学校らしくない学校」

- 「落ち着いて過ごせる居場所」となることを大切にします
- 「認めてもらうこと」を実感できる体験活動を充実させることを大切にします
- 「個別最適な学び」で意欲と自信がもてるようになることを大切にします

◆ 白石きぼう学園は、静かな環境の中にあり、校舎内は木の香りがする学校です。一人一人の気持ちを確かめながら自分のペースで学ぶことができます。

- ◇ 小学校・中学校が併設された小中一貫校です。
- ◇ 小学1年生から中学3年生まで、どの学年も少人数のクラスで学びます。
- ◇ 個々の状況に応じた支援と社会的に自立できる力を育てていく学校です。



学校経営方針

令和5年度 白石市立白石南小・白石南中学校
(白石きぼう学園) 学校づくり

学校教育目標 10・20年後の社会で活躍する子どもの育成

経営方針 「学校の主役は、子どもたち」

学校の主役は
子どもたち

子どもの周りの様々な大人の チーム力で、
子どもが育つ きぼう学園をつくる
～子どもたちの学びをつなぐ 子どもたちの心をつなぐ
教員同士がつながる 保護者・地域とつながる～

白石きぼう学園の他校とは違う特別な学び

1 「自分のペース」を最大限尊重

- 登校時刻:9時20分
- 下校時刻:(小)2時50分,(中)2時55分
- 午前:3時間授業,午後:2時間授業
- ◎授業中のクールダウンもOK
(別室や図書ブースなどでの気分転換を可能とします)

2 「個別な学び」で基礎学力の保障

- 「白石タイム」の実施
 - ・白石きぼう学園が新設した教科の時間
 - ・週4時間設定(小学校2年生以上)
 - *小2は週3時間
 - ・一人一人の状況に合わせた学び直しの時間
「復習」や「苦手内容」に対応します

3 学校内外での豊かな体験活動の機会を確保

- 児童生徒の興味・関心に基づく探究活動(総合的な学習の時間)
 - ・「夢スタジオ」を週3時間設定 *【年間105時間,時間を増やしています】
 - ・得意や興味・関心に基づき,自分のテーマにじっくり取り組み得意を伸ばす
- 人との関わりを重視した活動の導入
 - ・「探究の対話(p4c)」の導入
 - ・食を主とした地域との交流による活動の実施
- 校外体験学習の導入(年3回程度)
 - ・児童生徒自らが計画を立て実施する体験活動の実施
 - ・地域や企業,協力団体等の力を導入した体験活動の実施



一日のながれ

	小学校 45分授業		中学校 50分授業
朝	9:20~ 9:30	朝	9:20~ 9:30
1	9:30~10:15	1	9:30~10:20
2	10:25~11:10	2	10:25~11:15
3	11:30~12:15	3	11:20~12:10
昼食・ 昼休み	12:15~13:00	昼食・ 昼休み	12:10~13:00
4	13:00~13:45	4	13:00~13:50
5	13:55~14:40	5	13:55~14:45
帰り	14:40~14:50	帰り	14:45~14:50

○ 9:20始業
カウンセリング, 読書



白石タイムや夢スタジオ
振り返り ※14:50終業

■ 白石きぼう学園に関するQ&A

Q1 どんな子が転入学できるのですか

A1 一定の期間、学校に足が向かなくなっている小学生・中学生のための学校です。ただし、原則として特別支援学級に在籍しているお子さんは個別の指導計画に基づき実態に応じた教育課程を受けていることから対象とはしていません。

Q2 白石市教育支援センター(心のケアハウス)との違いはどこですか

A2 教育支援センターは、不登校児童生徒の学習活動に対する支援を行う教育施設です。大きな違いは、白石きぼう学園は学校であり、国の認可を受けた教育課程に基づき、教育活動を行います。

Q3 通常の学校との違いはどこですか

A3 登校時刻は9時20分までとし、ゆっくり登校できます。午前3時間、午後2時間の5時間授業です。下校は2時50分です。

前の学年の学び直しに取り組む時間、得意な分野や興味・関心を追究する活動、体験活動を取り入れています。

Q4 毎日、登校しなければいけませんか

A4 毎日登校しなければならないということはありません。一人一人のペースを大切にしていきます。個別に相談しながら行きたい日に登校することを認めていきます。登校してから別室でクールダウンをすることも認めています。

Q5 制服・運動着など指定の物を準備する必要はありますか

A5 特に指定する制服や運動着、上靴はありません。新しく準備する指定のものは必要ありません。

Q6 通学方法はどうすればよいのですか

A6 登校時はスクールバスを運行しています。発車する時刻と場所は通学方法をご覧ください。

下校時は、市民バス「きゃっするくん越河線」(無料)を利用します。保護者による送迎も可能です。

Q7 学校行事や部活動はありますか

A7 学校で決めている学校行事は、入学式と卒業式の2つです。ただし、授業の中で体験活動を積極的に取り入れています。校外学習は、年3回程度行う計画です。体験活動の内容や目的地は在籍する児童生徒が計画して決めていきます。

部活動は行いません。希望があれば市内中学校での参加について相談します。

Q8 定期テストは必ず受けなければなりませんか

A8 いわゆる中間テストや期末テスト等の定期テストを一斉に実施することはありません。皆さんの学習状況をもとに、個別に評価を行います。

Q9 高校への進学はできるのですか

A9 高校への進学は可能です。卒業後の進路については、個別に相談を行います。高校へ進学を望むお子さんへは、高校入試の対応を行っていきます。

Q10 学校に行っていない期間があり、前の学年の学習を学ぶことはできるのですか

A10 一人一人の学習状況を教員が把握し、個別に相談しながら学習を行います。各教科、学び直しの時間を週に4時間設定しています(小学2年生は3時間)。苦手なところも含め、学び直して分かったという自信をもってもらえるように対応していきます。

Q11 給食を食べることはできますか

A11 給食の提供をしています。弁当の持参も可能です。給食か弁当持参にするかはご家庭で相談ください。

Q12 今の学校に籍を置いたまま通学することはできるのですか

A12 白石きぼう学園も市立の学校なのでそれはできません。転校の手続きをとっていただきます。

■ 対象となる児童生徒

- (1) 白石市在住の小学校第1学年から中学校第3学年までの児童生徒
- (2) 病気や経済的な理由を除き、年間30日以上欠席、または、保健室や相談室、けやき教室や教育支援センターなどに通っており、現在もその状態が続いていること
- (3) 転入学前から在籍校を通じ、白石市教育支援センター（子どもの心のケアハウス）へ継続的に相談するなど、児童生徒理解・支援シートなどにより情報が共有されていること
- (4) 児童生徒に本校へ登校しようとする意欲、興味・関心があること、また、保護者の理解も確認できること
- (5) (1)～(4)を満たしている児童生徒のうち、教育長が認める者

■ 学校所在地・アクセス

所在地	〒989-0112 白石市越河平字平合23番地1
電話	0224-28-2013
FAX	0224-28-2016
E-mail	info@shirominami-j.shiroishi-c.ed.jp〔白石南中学校〕
HP	https://sites.google.com/gswan.ed.jp/shiroishikibou2023
バス最寄停留所	市民バス「きゃっするくん越河線」【南中学校前】 徒歩で7分
他交通のアクセス	JR白石駅から車で13分 JR越河駅から徒歩で18分

・QRコードで地図検索ができます
情報は旧南中学校で表示されています

■ 通学区域

白石市内全域から



■ 通学方法

〔登校〕 ・「スクールバス」または「保護者等による送迎」

※スクールバスの停留所 ①ホワイトキューブ 8:35発
②JR白石駅 8:45発
③城下広場 8:50発

〔下校〕 ・市民バス「きゃっするくん越河線」または「保護者等による送迎」

※市民バスは小中学生は無料になります。

■ お問い合わせ

白石市教育委員会

電話 0224-22-1342 FAX 0224-22-1345

Mail adm-edu@city.shiroishi.miyagi.jp

白石市教育支援センター

電話 0224-25-3739 FAX 0224-25-3732